

T&Dダブルブル・ ベア・シリーズ3 (金・ダブルブル3)

運用報告書 (全体版) (満期償還)
(償還日 2015年3月10日)

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「T&Dダブルブル・ベア・シリーズ3 (金・ダブルブル3)」は、信託約款の規定に基づき、2015年3月10日に信託期間を満了し償還となりましたので、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産 (商品) ／特殊型 (ブル・ベア型)
信託期間	2013年2月28日から2015年3月10日まで
運用方針	日々の基準価額の値動きが香港証券取引所上場の代表的な金ETFであるSPDR®ゴールド・シェアの日々の騰落率の概ね2倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。
主要運用対象	香港証券取引所上場の代表的な金ETFであるSPDR®ゴールド・シェアの日々の値動きの概ね2倍程度に価格が連動するユーロ円建債券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸 1-2-3

お問い合わせ先

投信営業部 03-3434-5544

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<http://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
設 定 日 2013年2月28日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 1
1 期 (2014年3月10日)	6,502	0	△35.0	98.7	—	1,783
償 還 日 2 期 (2015年3月10日)	(償還価額) 4,934.18		△24.1	—	—	63

(注) 基準価額および分配金は1口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、香港証券取引所上場の代表的な金ETFの日々の値動きの概ね2倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。したがって、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては概ね2倍程度の投資成果が得られる訳ではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率			
期首 (前期末) 2014年3月10日	円 6,502	% —	% 98.7	% —
3 月 末	5,990	△ 7.9	98.6	—
4 月 末	5,886	△ 9.5	98.5	—
5 月 末	5,542	△14.8	98.5	—
6 月 末	6,070	△ 6.6	98.6	—
7 月 末	5,892	△ 9.4	98.6	—
8 月 末	5,790	△11.0	98.6	—
9 月 末	5,154	△20.7	98.6	—
10 月 末	5,002	△23.1	98.4	—
11 月 末	4,870	△25.1	98.6	—
12 月 末	4,856	△25.3	98.4	—
2015年1 月 末	5,516	△15.2	98.5	—
2 月 末	4,930	△24.2	99.0	—
償 還 日 2015年3月10日	(償還価額) 4,934.18		—	—

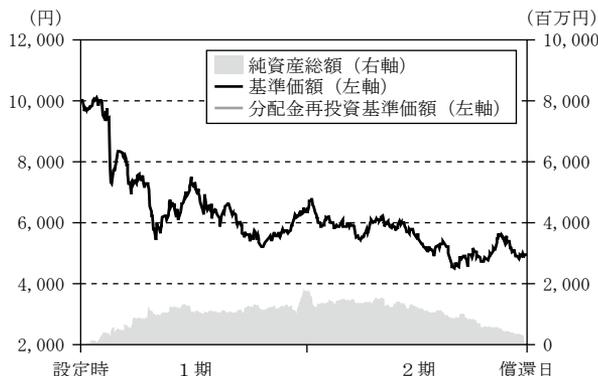
(注) 基準価額は1口当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、香港証券取引所上場の代表的な金ETFの日々の値動きの概ね2倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。したがって、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては概ね2倍程度の投資成果が得られる訳ではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

設定以来の運用経過

■ 基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2013年2月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてユーロ円建債券に投資し、日々の基準価額の値動きがSPDR®ゴールド・シェアの概ね2倍程度となる投資成果を目指して運用を行いました。SPDR®ゴールド・シェアが下落した結果、基準価額は下落しました。

■ 投資環境

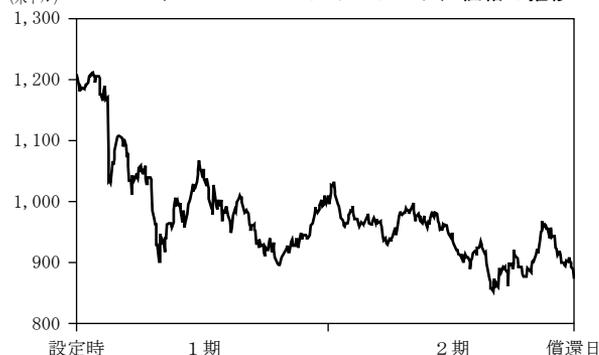
【金市況】

設定日（2013年2月）～2014年2月

F R B（米連邦準備制度理事会）による量的金融緩和と縮小の見方が強まり金市場は軟調に推移した後、2013年4月にキプロスの財政支援策として金売却が欧州委員会より提示されたことから金市場は急激に下落し、6月下旬にかけて下落基調となりました。その後、6月末にF R Bによる量的金融緩和と縮小が開始されなかったことやシリア情勢の不安定化により金市場は堅調に推移しましたが、9月以降は再び米国の量的金融緩和と縮小を織り込む形で下落基調となりました。

2014年1月に入ると、新興国経済懸念や政情不安から一部新興市場通貨が大きく下落したことで、安全資産として金の需要が高まり、堅調に推移しました。

ETF（SPDR®ゴールド・シェア）価格の推移



【出所：Bloomberg】

2014年3月～償還日（2015年3月）

金価格は、2014年3月下旬に米国の利上げ時期の前倒し観測が台頭したことなどが嫌気されてやや軟調に推移した後、ウクライナ情勢の緊張と緩和が繰り返し起り安全資産としての金の需要が大きく増減する中、米国の利上げの時期を巡る思惑から、8月まで一進一退を繰り返しました。9月以降は、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和の決定やFOMC（米連邦公開市場委員会）のメンバーによる政策金利見通しの引上げを受けてドル高が進行したことに加え、原油価格が急落したことで、11月まで金価格は軟調に推移しました。その後、中国政府による追加景気刺激策への期待、スイス中央銀行による為替介入の上限撤廃を受けた金融市場の不安定化、ECBによる量的金融緩和策の導入等を受けて2015年1月まで金価格は堅調に推移したものの、2月以降は米国の良好な経済指標等を受けて早期利上げ観測が台頭したことから、軟調な推移となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、SPDR®ゴールド・シェアの日々の値動きの概ね2倍程度に価格が連動するユーロ円建債券に投資を行いました。ユーロ円建債券の組入比率は、追加設定・解約や債券価格の変動に伴う運用資産の増減に伴って調整売買を行い、信託期間を通じて概ね98%程度の水準を維持しました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

1口当たりの費用明細 (2014年3月11日から2015年3月10日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2014/3/11~2015/3/10 金額	比率	
平均基準価額	5,458円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	50円 (24) (24) (2)	0.907% (0.424) (0.440) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用)	1 (1) (0)	0.025 (0.016) (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	51	0.932	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2014年3月11日から2015年3月10日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	社債券	1,992,802	3,457,833

(注) 金額は受渡代金（経過利子は含まれておりません）。単位未満は切捨て。

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

当期中の主要な売買銘柄 (2014年3月11日から2015年3月10日まで)

公社債

買	付	売	付	
銘	柄	金額	柄	金額
		千円	千円	
NBI GOLD BULL 0% 15/1/23		818,889	NBI GOLD BULL 0% 15/1/23	1,534,240
NBI GOLD BULL 0% 15/12/4		515,868	UBS 2XLONG SPDR GOLD 0% 15/2/27	778,797
UBS 2XLONG SPDR GOLD 0% 15/2/27		426,002	JPM 2XLONG SPDR GOLD 0% 15/2/9	609,334
JPM 2XLONG SPDR GOLD 0% 15/2/9		232,042	NBI GOLD BULL 0% 15/12/4	535,460

(注) 金額は受渡代金（経過利子は含まれておりません）。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2014年3月11日から2015年3月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2015年3月10日現在)

償還時における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2015年3月10日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	295,548	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	295,548	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および償還価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および償還価額の状況

2015年3月10日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	295,548,363円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	295,548,283
未 収 利 息	80
(B) 負 債	232,509,319
未 払 解 約 金	229,042,195
未 払 信 託 報 酬	3,434,472
そ の 他 未 払 費 用	32,652
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	63,039,044
元 本	127,760,000
償 還 差 損 益 金	△ 64,720,956
(D) 受 益 権 総 口 数	12,776口
1口当たり償還価額 (C / D)	4,934円18銭

(注) 期首元本額 2,743,740,000円
 期中追加設定元本額 3,949,300,000円
 期中一部解約元本額 6,565,280,000円

(注) 元本の欠損
 償還時現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は64,720,956円です。

(注) 1口当たり純資産額は4,934.18円です。

損益の状況

当期 自2014年3月11日 至2015年3月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	245,015円
受 取 利 息	8,372
そ の 他 収 益 金	236,643
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 590,723
売 買 益	91,088,238
売 買 損	△91,678,961
(C) 信 託 報 酬 等	△10,057,766
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△10,403,474
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	514,797
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△54,832,279
(配 当 等 相 当 額)	(2,034,947)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△56,867,226)
(G) 償 還 差 損 益 金 (D + E + F)	△64,720,956

(注) 損益の状況の中で

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年2月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2015年3月10日		資産総額	295,548,363円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	232,509,319円
				純資産総額	63,039,044円
受益権口数	100口	12,776口	12,676口	受益権口数	12,776口
元本額	1,000,000円	127,760,000円	126,760,000円	1口当たり償還金	4,934.18円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	2,743,740,000円	1,783,878,617円	6,502円	0円	0.00%

償還金のご案内

1口（元本10,000円）当たり償還金（税込み）	4,934円18銭
--------------------------	-----------

お支払場所 取扱販売会社 本・支店

《お知らせ》

平成26年12月1日適用で、委託会社が投資者に対して交付する運用報告書（全体版）について、電子媒体による提供を可能とするよう、約款変更を行いました。

平成26年12月1日適用で、投資信託に関する法令等の改正に伴い、約款変更を行いました。